

授業科目 助産管理学

【担当教員名】 塚本 康子 他		対象学年	4	対象学科	看護（助産師コースのみ必修）
		開講時期	前期	必修選択	選択
		単位数	1	時間数	15
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断		関心・意欲	
◎		◎		○	
【概要・一般目標：GIO】 助産業務の管理および助産所の運営の基本を理解し、助産師の業務を評価・調整する基礎的能力を修得する。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 助産業務管理の基本概念について説明できる。 2. 助産師および助産業務に関連する法規について説明できる。 3. 病院における助産業務管理の実際を説明できる。 4. 助産所における助産管理の実際を説明できる。 5. 国際化社会における助産師の活動を知り、その役割について考える。 6. 助産師の専門性について考察する。 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	助産業務管理の基本概念			1. 2	講義、担当：塚本 康子
2	助産師と助産業務に関連する法規と責任			23. 6	講義、担当：塚本 康子
3	病院における助産業務管理の実際			2. 3. 6	講義、演習、担当：塚本 康子
4	助産業務と医療事故、国際社会と助産師			2. 6	講義、担当：塚本 康子
5	助産所における助産管理の実際			2. 4. 6	講義、演習、担当：塚本 康子
6	助産所における助産管理の実際			2. 4. 6	講義、担当：塚本 康子
7	助産所における助産管理の実際			2. 4. 6	講義、担当：塚本 康子
8	まとめ				担当：塚本 康子
【使用図書】		<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)		助産学講座 10 助産管理	武谷雄二、前原澄子編	医学書院	2013
参考書		必要に応じ随時提示します。			
その他の資料					
【評価方法】 レポート			【履修上の留意点】 助産師の専門性について考えて欲しい。		